

車線はみ出しによる
死亡事故率
(令和元年～令和5年)



車線はみ出しによる
事故死者

12.09%

約5割が車線はみ出し
47人中24人(令和5年中)

約20倍

0.59%

その他の事故

車線
はみ出し
事故

その他の
事故死者

51.1%

車線はみ出し
事故死者

- 居眠りや考え事などの漫然運転が原因!
- 運転中は前方に集中し、適度に休憩を!
- 運転中のスマホ・カーナビ操作は、重大事故に直結!

安全に運転していくために

ドライブレコーダーや安全運転サポート車
(サポカー) を事故防止に役立てましょう!

ドライブレコーダー貸与型の自動車保険も※

車線はみ出しなどの危険運転、「眠気」や「ながら運転」
などにも警告し安全運転をサポートするほか、
事故時に保険会社への自動通報や事故情報を分析し
迅速な事故処理につながるなどのメリットがあります。



※損害保険会社により提供サービスが異なります



- 車線はみ出し警報
- 衝突被害軽減ブレーキ
- ペダル踏み間違い急発進抑制 など

事故の防止や
被害の低減に効果!

交通ルール 守るあなたが 守られる



一般社団法人日本損害保険協会 東北支部・宮城県・宮城県警察



宮城県警察シンボルマスコット
みやぎくん

車線はみ出しの

死亡事故が多発しています!

歩行者・自転車のみなさん！

宮城県版

夕方・夜間・早朝は反射材の着用を！

「反射材を着用している歩行者」は
「着用していない歩行者」よりも

2倍以上 遠くで発見できるといわれています。



※出典：警察庁HP「反射材・ライト～薄暮・夜間はつけた光が命を守る～」

道路横断時の安全確認に加えて**明るい色の服と反射材**を着用し、
自分の存在をアピールしましょう。



令和5年4月1日からすべての自転車利用者に対して

ヘルメット着用が努力義務化に！

自転車事故による死亡原因
(令和元年～令和5年)

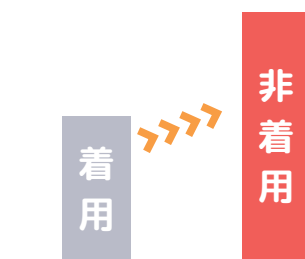
約5割が**頭部致命傷**

頭部致命傷による死亡率

53.9%

ヘルメット着用状況別致死率
(令和元年～令和5年)

約1.9倍



※出典：警察庁HP「頭部の保護が重要です～自転車用ヘルメットと頭部保護帽～」

令和6年11月1日

道路交通法改正

自転車運転中の新たな罰則

携帯電話使用等

最大1年以下の懲役又は
30万円以下の罰金

酒気帯び運転

3年以下の懲役又は
50万円以下の罰金



ヘルメットで
いのちを守ろう



一般社団法人日本損害保険協会 東北支部・宮城県・宮城県警察

